

菱田中学校跡地問題について

管理は予算措置とボランティアで



神崎 文男 議員

神崎議員

大崎町学校施設の管理状況はどのようになっていくか。

予算措置とボランティアで

教育長

菱田中学校跡地の管理については、教育委員会の職員で草木の伐採作業を年に数回実施するとともに、樹木等の剪定などはシルバー人材センターに委託している。

その他の学校管理は用務員や教職員が芝刈りや除草を行ない年に数回保護者の方々を中心に奉仕作業をしている。事業者

の方々も草木の剪定、グラウンドの整備、樹木への薬剤散布をしてもらっている。



菱田中学校跡地清掃前

町長

菱田中学校跡地の予算措置については、来年度に必要な措置を行うとともに、合わせてボランティア清掃の協力もいただきながら適正な維持管理に努めたいと考えている。



菱田中学校跡地清掃後

菱田中学校跡地の利用は

神崎議員

第一中学校跡地は、企業のマツモト商会がプラスタック再生工場の稼働準備をされている。一方菱田中学校は閉校後2年になるが、活用方策が何ら示されていない。町長としての考えは。

発表できる状況ではない

町長

現在のところ中学校跡地については発表できる状況ではない。県が整備する大隅地域スポーツ合宿の拠点施設やその周辺への松原、あすばる大崎などの施設と一体となったスポーツ振興ゾーンとして活用が図られる要件等を進めている。



菱田分団詰所

菱田分団詰所の移転の考えは

神崎議員

大崎町消防菱田分団詰

所は築後38年経過し、老朽化が進んでいる。駐車場もなく団員の活動に支障をきたしている。迅速な団員の活動を支援するために詰所の移転は考えられないか。

移転を念頭に入れる

町長

立地場所が問題で道路幅員が狭く、駐車場も確保されず事故の危険性も高いため、詰所周辺の住民に大変迷惑をかけている。

また、東日本震災規模の災害が発生した場合は菱田地区や大丸地区、中央地区なども被害が出る予想される。菱田地区は標高が6mしかなく災害復旧していく拠点が被災してしまう状況になるので、詰所移転を念頭に入れておかなければならない。

武道館の利用は考えられないか

神崎議員

分団詰所の移転については早めの移転実現にこぎつけ、町民を安心させる必要がある。中学校跡地の活用観点からも武道館の利用は考えられないか。

検討する

町長

菱田中学校の武道館を改築して分団詰所を建てる貴重な提案をいただきたいが、現在菱田中学校跡地の活用は検討を進めているところである。町有地の中で立地条件のよい場所それに財政面等を考慮し、慎重に移転に向けたのスケジュール等を含めた検討をしたい。



旧菱田中学校武道館